

2024. 9. 12 <計2枚>

大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

『ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉 都市と映画の物語 1980-2023』出版記念

映画上映会「ミニシアターリヴィジデッド〔再訪〕」開催

日時：2024年9月29日（日）13時～18時30分

会場：シネ・ヌーヴォ（大阪市西区）

立命館大学映像学部とシネ・ヌーヴォは、映画評論家の大森さわこ氏の著書『ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉都市と映画の物語 1980-2023』が5月27日に発売されたことを受け、映画上映会「ミニシアターリヴィジデッド〔再訪〕」を、9月29日（日）、「シネ・ヌーヴォ」で開催いたします。

この企画は、『ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉』出版記念特集」と題して、昔からのミニシアターファンの方には「再訪」を、新しいミニシアターファンや興味を持ち始めた方には今では味わえない勃興期を追体験する場として、当時のミニシアターを感じる機会となるような映画上映とトークイベントを実施します。大森さわこ氏の「ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉」はミニシアターの誕生、変遷を各章で年代順、ミニシアターごとに辿っていく構成となっています。今回の企画では、その中から、ミニシアター勃興期を彩った大ヒット作品『ベルリン・天使の詩』『ゆきゆきて、神軍』の2本を取り上げます。

また、これら2作品の上映とともに、著者である大森さわこ氏をゲストに招き、当時の東京のミニシアター文化についてお話しいただくトークイベントを行います。シネ・ヌーヴォ支配人の山崎紀子氏との対談により、東京と大阪のミニシアター文化の違いや現在のミニシアターの存在意義、大森氏から見た関西のミニシアターの魅力などについてもご紹介いただきます。

なお、本企画は、同学部に在籍する2回生以上が受講する「映画上映実習」の授業の一環で、学生たちが映画を中心とした作品の上映企画を立案し、シネ・ヌーヴォの協力のもと、実践するものです。学生たちが主体となって上映作品の選定、ちらしの作成、広報活動、当日の会場運営（補助）など、全てを行っています。2008年より、京都の劇場で実施してきましたが、2024年に同学部が大阪いばらきキャンパスへ移転したことを機に、大阪での開催となりました。

記

日時：2024年9月29日（日）13時～

会場：シネ・ヌーヴォ（〒550-0027 大阪市西区九条1-20-24）

スケジュール：別紙

入場料：各回当日一般1,500円／学生1,000円

主催：立命館大学映像学部、シネ・ヌーヴォ

企画：学生企画グループ「再訪者（リヴィジターズ）」（花木こなつ、茂木虹、江寄遥香、越智柊平）

以上

●上映についてのお問い合わせ先 シネ・ヌーヴォ TEL. 06-6582-1416

※記事掲載いただく際は、シネ・ヌーヴォのみ（電話番号含む）ご記載願います。

●取材についてのお問い合わせ先

立命館大学映像学部 川村 k-kawamu@im.ritsumeikan.ac.jp

別 紙

【上映スケジュール】(予定)

9/29(日)

13:00-『ベルリン・天使の詩』(128 分) + 大森さわこ氏トークショー (40 分)

16:10-『ゆきゆきて、神軍』(122 分)

【上映作品】

『ベルリン・天使の詩』(1987 年)

シャンテ・シネ 2 で上映され 30 週というロングラン、最終的な動員数は 16 万 6000 人という大ヒットを記録しシャンテの興行収入の歴代ナンバーワンとなった。『ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉』では、その一場面のスチールが表紙にも採用されている。ベルリンの天使が人間に恋をし、天使をやめて人間として限りある命を共にする決断をする。キャッチーなストーリーだが、その実、哲学的で散文的な展開が味となっている。1987 年のカンヌ国際映画祭監督賞受賞作品。

『ゆきゆきて、神軍』(1987 年)

“ミニシアター史上、最も危険な映画”と評され、ユーロスペースで歴代 1 位のヒットを記録した原一男監督渾身のドキュメンタリー。ユーロスペースはこの作品で「神軍のユーロ」と呼ばれるようになった。太平洋戦争の飢餓地獄を生き残り、戦争責任の追及を続けたアナーキスト・奥崎謙三の破天荒な言動を追ったドキュメンタリーで、キャッチコピーは「知らぬ存ぜぬは許しません」。

【ゲストプロフィール】

大森さわこ氏

映画評論家、ジャーナリスト。1980 年代より映画に関する評論、インタビュー、翻訳を本や雑誌に寄稿。数多くの俳優、監督、映画関係者たちに取材。著書に『ロスト・シネマ 失われた「私」を求めて』、『キメ手はロック 映画 101 選』『映画・眠れぬ夜のために』。訳書に『ウディ・オン・アレン』、『ウディ』、『カルトムービー・クラシックス』ほか。雑誌『ミュージック・マガジン』、ウェブマガジン『CINEMORE』などにも寄稿。近年は英国での活動もあり、キングストン大学のケン・ラッセル学会のメンバーで、英国で出版されたケン・ラッセル研究書にも寄稿。著書『ミニシアター再訪〈リヴィジテッド〉 都市と映画の物語 1980-2023』を 2024 年 5 月に上梓。本書は「書店員が選ぶノンフィクション大賞 2024」にノミネートされた。